

2021年3月1日

幼保連携型認定こども園 **YMCA 保育園 3月えんだより**

3月の聖句 『わたしは必ずあなたと共にいる』

<出エジプト記 第3章12節>

春を感じる暖かさが続きます。感染症が身近に感じ、学校が休業となる出来事から早1年が経ちました。この1年は生活の習慣から一人一人の生き方までも変えられる忘れられない出来事として、これから語り継がれていくことになるのでしょうか。

そんな中でも、神様は、私たちに四季を与えてくださり、育ちを与えて下さり、日々生きることを与えて下さることを覚える時に、感謝の心に包まれます。皆様のご支援とご協力によって歩んでこられた2020年度も、あと1ヶ月になります。今年度のお便りに何度も記載しましたが、多くの方々が、理不尽な出来事にであい、思いも寄らない立場に立たされることがあったと思います。

「どうして私だけが」「なぜ、今なのか？」災禍だけでなく生活において出くわすことがあります。

子ども達も小学校や中学校と進学していきますと、思い通りにならないことに遭います。否、その連続かもしれません。努力しても成就しないことや事実と反する出来事に羨むことや妬むこと、希望を絶たれることもあるでしょう。「わたしは必ずあなたと共にいる。」このことは、保育にそして、子どもの育ちに必要なことと思います。

モーセと言う人が、命からがら逃げ、名も知れない羊飼いとなって、何十年と心穏やかな生活を過ごしていましたが、神様から重大な任務を遣わされ尻込みします。「なぜ私が...」。私達が、自分や他者の目には平凡に映っても、神様は人をそれぞれに、独創性に満ちた存在に造られ、その人にふさわしい働きに召され、それを達成できる賜物を与えて送り出されます。「わたしは必ずあなたと共にいる。」何があっても、幸いな時も、そうでない時にも、私はあなたを見放しはしない。私はあなたを愛し、信じているという絶対的な信用と希望を与えてくださるのです。

明日を描くことはなかなか難しい手探りの日々です。だから精一杯、今を生きる。困難で辛い時に、最も輝き、そして励ましになることは、「共にいる」という存在です。苦しい時だからこそ、楽しいと思っていた時に気がつかなかった「共にいる」存在を確認できます。卒園する、進級する一人ひとりの上に希望に満ちた「明日」が必ず訪れることを願い1年の終了の時を迎えたいと思います。

年主題聖句 「喜びと平和とであなたがたを満たす」

<ローマの信徒への手紙 15章13節>

3月	乳児(0,1,2歳児)	幼児(3,4,5歳児)
月主題	おおきくなった	心はずませて
月の願い	<ul style="list-style-type: none"> * 大きくなったことを喜ぶ * 自分でできるという気持ちや、したいという意欲をもつ 	<ul style="list-style-type: none"> * 神さまの守りの中で、大きくなったことを喜び、感謝する。 * 新しい生活へ安心して向かおうとする。 * 友だちと協力しアイデアを出し合い、工夫しあそびを充実させる
讃美歌	ありがとう	こども改51 / 幼児讃美歌II25